



こうほう

—各本部電気使用月間キャンペーン特集—



DENNET

デンネット「DENNET」は電気 (Denki) 工
事業で固く結ばれた協同集団 (Network)
を意味して造られた組合の略称です。

第 141 号

平成29年 (2017年) 10月10日

石川県電気工事工業組合

お熊甲祭 (おくまかぶとまつり)

この祭りは、七尾市中島町 久麻加夫都阿良加志比古神社(熊甲神社)の大祭で、国指定重要無形民俗文化財に指定され、毎年9月20日に行われることから『二十日祭り』とも呼ばれています。

町内の各集落に鎮座する19の末社からくり出した神輿は、猿田彦の先導で高さ20メートルばかりの深紅の大杵旗やお道具を従え、「イヤサカサー」の掛け声と鉦・太鼓の音も賑やかに、本社に参入します。

拝殿に全神輿が参入すると、本社で奉幣式に移り、若衆が鉦・太鼓を打ち鳴らし、それに合わせて猿田彦が境内いっぱい乱舞します。

祭典後、本社の神輿を先頭に、「しらい」で決まったクジ順に渡御が行われ、境内から700メートルほど離れた加茂原へ移動します。お旅所である加茂原では、お練りが行われ、時計と反対廻りに3回廻ります。早廻りや杵旗を地上すれすれまで傾ける「島田くずし」と呼ばれる大技も披露され、祭りは最高潮に達します。

(写真提供)

七尾市中島町 関塚 清助 氏

目 次

平成29年度 電気使用安全月間活動報告	1
平成29年度 電気保安功労者表彰	7
各本部だより	10
青年部だより	18
第10回 安全衛生大会開催	19
新規採用職員の紹介	20
第三者賠償制度給付状況	21
グループ共済制度給付状況	22

平成29年度 電気使用安全月間活動報告

金 沢 本 部

「電気使用安全月間運動」

金沢本部 青年部長

森 川 昌 志

8月5日(土)金沢本部青年部15名が集まり、金沢市此花町緑地・金沢市駅通線(市道区間)の街路灯清掃活動を行いました。

当日は5時20分から出動式があり、宮崎相談役から激励を受けた後、8班に分かれて作業を開始しました。約一時間で街路灯27基の作業が無事完了しました。



街路灯清掃活動

その後、場所を石川県電気工事工業組合館に移し、エレキスクールを開催しました。第一部「エコと太陽光発電教室～太陽光発電と私たちの生活～」と題し、パナソニックの講師の方をお招きして自然エネルギーの仕組みについて学びました。実験では手回し発電機を使つての発電に挑戦し、子供たちは全力で回して電気を作っていました。

次に第二部としましてLEDのランプづくりに取り組みました。

子供だけでなく保護者、青年部員も一生懸命サポートしながら全員のLEDランプが完成し、一

力所に集まりきれいなランプの明かりが部屋いっぱいに広がりました。この体験を通して子供たちは電気大切さを学んでくれたと思います。



手回し発電機で電気を作る子供達



LEDランプ集合写真

さらに金沢本部として8月に金沢市内40箇所に於いて緊急時防災井戸調査を実施致しました。



金沢市内 災害時協力井戸調査

一方、河北支部では、8月3日に、内灘町で街路灯清掃、8月26日には白山支部が、白山市内街路灯点検清掃を実施致しました。



河北支部 内灘町運動公園街路灯清掃



白山支部 白山市内街路灯清掃

能 登 本 部

「電気使用安全月間及び エレキスクールを開催して」

能登本部 青年部長

保 下 厚

私ども、能登本部青年部は8月の電気使用安全月間中の活動として、今年度は輪島市文化会館において市内の小学生を対象にした「エレキスクール I N 輪島市・LED親子工作教室」を8月19日(土)に開催致しました。

当日は、輪島市教育委員会吉岡教育長及び能登本部稲垣本部長から御挨拶を賜りました。参加を頂きました子供達に対しまして、何事にも興味を持ち取り組む事への大切さについてお話を頂きました。エレキスクールを開催するにあたり、子供達には普段の生活の中で当たり前に使っている電気の事について、少しでも興味をもってもらえるような素晴らしいご挨拶を頂戴しました。第一部のエレキスクールでは、「電気ってなんだろう」と題して、プロジェクターを使って普段当たり前に使っている電気が家庭に送られてくまでの流れや電気を使った便利な電気機器や太陽光発電などスマート電化の様々な製品について説明をおこない、電気の安全性と便利性について知っていただきました。



第二部では、親子LED工作教室をおこない、LEDあかり工作キットを使いオリジナルランプの製作をしてもらいました。子供達にはLEDを身近に感じてもらう良い機会になりました。また、親子共に多くの参加者と一緒になり自分だけのオリジナルランプを楽しそうに作っていたのを見て、夏休みの良い思い出の一つになったのではないかと感じました。記念写真の撮影では、参加した子供達全員が笑顔でオリジナルランプを持っていた姿を見て、子供達に電気の事について少しでも興味を持ってもらえる素晴らしい事業であると痛感致しました。昨今、建設業界全体でも人手不足が問題され、若年層の担い手育成についてはどの業界も頭が悩まされる問題でないかと思っています。我々



の電気業界においても、社会全体を構築する上で絶対に必要不可欠な電気を携われる人材の育成は最重要な課題であり、更なる人材の育成とその技術向上に向けた取組みは益々必要になると思います。少しでも電気業界に目を向けてもらえるよう、種を多くまき近い将来に花咲くように、今後もこの取組みを推進して参りたいと思います。

また、同日は併せて能登本部企画広報部員による「電気工事に関する無料サービス相談所」も開設致しました。高齢化率が年々高くなる我々の地域では、一人暮らしの高齢の方々が電気を正しく使っているのか心配なところがある中、電気を正しく使ってもらえるように同時に相談所も開設した事は大変よかったと思いました。



加 南 本 部

社会奉仕事業 「エレキスクール」を開催して

加南本部青年部

社会奉仕事業委員長 矢 敷 大 輔

本年度の社会奉仕事業は「エレキスクールinかが」と題し、50名を超える加賀市内の小学生に電気の上手な使い方を学んでいただきLEDキャンドルを作成していただきました。

真剣に電気の授業を聞く姿、世界に一つだけの素敵なキャンドル、そしてそれぞれの子供たちの笑顔がとても印象的でした。

ご尽力いただきました組合員の皆さまには心より感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。



大型看板の設置

電気使用安全月間PR大型看板設置
(加南本部会館壁面)



広報活動

8月1日～31日 社有車ステッカー貼付広報活動

8月1日～31日 電気使用安全月間PRポスター
コンクール 応募作品7点
最優秀賞 表 紗来さん

(加賀市立今江小学校4年生)



8月5日～6日 電気使用安全月間広報白山登山
16名参加



8月19日 電気教室「エレキスクール in かが」
開催
場所：小松市民センター
小学生児童 60名参加
青年部員 18名参加
第一部 電気の安全な使い方や電気の
仕組み、節電について
第二部 工作教室 LEDランプ製作

8月24日 道路クリーン作戦参加
電気使用安全月間PR
加賀支部組合員 10名参加



講習会・安全指導の実施

自主安全パトロール

(電気使用安全月間中の) 実施回数 6回
延べ参加者15名 8現場



8月1日・23日

足場の組立て等特別教育 86名参加
講師：労働安全コンサルタント
小林隆夫氏・村内博氏



8月8日 加賀支部夏期研修会 13名参加
 テーマ 「建設工事における情報通信
 技術（I C T）の活用」
 （石川県出前広報）
 講師：石川県監理課施設術管理室
 課長補佐 南野 延男氏



8月29日 災害疑似体験研修会 20名参加
 講師：北陸電力(株)小松支社社員



文化財等の電気設備点検

8月25日 重要文化財の電気設備点検
 加賀江沼神社長流亭



月間出発式

8月1日 石川電気安全サービスの月間PR活動
 出発式



平成 29 年度 電気保安功労者表彰

■監督部長表彰

○営業所の部



フタクチ電設工業(株)

二口 勝博氏

電気保安功労者表彰式
が8月8日、富山市で行
われ、フタクチ電設工業

株式会社 代表取締役 二口勝博氏（当組合理事・金沢本部 河北支部長）が永年にわたり電気保安確保と電気工事業界の発展に尽くされた功績が認められ受賞されました。心よりお祝い申し上げます。

同社は、昭和51年10月河北郡高松町（現、かほく市）において二口電気商会を個人創業し、その後、昭和57年5月に法人組織フタクチ電設工業(株)を設立し現在に至っている。北陸電力(株)引込線・内線工事施工業者として一般用電気工作物・自家用電気工作物の設計施工を現在まで40年間の永きにわたり、官公庁、一般需要家及び北陸電力(株)等で多くの工事实績があり、また北陸電力(株)eドクターに加盟し北陸電力との連絡体制も確立している。事業主二口勝博氏は、人格円満にして常に組合員と融和を保ち、現在も安全作業に努めている。

さらに同事業所は、電気保安確保と安全作業、施工品質向上を経営の最重点に掲げ、従業員の教

育、免許資格取得、安全教育に積極的に取り組み人材育成を経営理念に、関係団体主催の研修会や講習会にも積極的に参加するとともに、新技術を先取りし新分野にも意を注ぎ事業拡大を図る等健全な発展を続けている。職場の自主安全管理活動を社内一丸となって確実に遂行し、工事施工にあたっては、作業安全と電気保安確保を最重点に掲げ、創業以来無災害を継続しており、お客様の信頼度も高い。これらに対して、北陸電力(株)社長はじめ電気安全北陸委員長、北陸電気工事組合連合会長より無事故優良組合員の表彰を受賞している。

前事業主である二口昭純氏は、昭和59年より昭和63年迄石川県電気工事工業組合理事（金沢本部河北支部長）、金沢内線工事研究会委員を歴任し、さらに現事業主二口勝博氏は、平成23年5月から平成27年5月迄、金沢本部引込線部長、金沢内線工事研究会委員を歴任し、平成29年5月からは石川県電気工事工業組合理事（金沢本部河北支部長）に就任し旺盛な熱意と卓越した指導力で、組合の発展と組合員の指導育成に尽力されている。

一方、地域においては、毎年実施している電気使用安全月間行事での街路灯点検清掃はじめ井戸ポンプ設備点検、防災無線点検等ボランティア活動に積極的に参加している。また、石川県電気工事工業組合で実施している電気設備の共同保守管理業務では、地域の小学校を受け持ちこれらの電気設備の保守確保に精力的に取り組んでいる。今後のご活躍が更に期待されるものであります。

■電気安全北陸委員会委員長表彰

○営業所の部



(有)さかでん

酒井 太一郎 氏

電気保安功労者表彰式
が8月8日、富山市で行
われ、有限会社さかでん

代表取締役 酒井太一郎氏(当組合理事・金沢本部 兼六支部長)が永年にわたり電気保安確保と電気工事業界の発展に尽くされた功績が認められ受賞されました。心よりお祝い申し上げます。

同社は、平成2年4月、石川県金沢市小橋町に於いて酒井電設として個人創業し、その後、平成5年5月に有限会社さかでんを設立し現在に至っている。北陸電力㈱内線工事施工者として一般用電気工作物・自家用電気工作物の設計施工、北陸電力㈱eドクターに加盟し現在まで27年間の永きにわたり、官公庁、一般需要家及び北陸電力㈱等で多くの実績があります。

経営にあたっては、電気保安確保と安全作業を最重点に掲げ、内線工事研究会等関係団体の技術

研修会や安全講習会に積極的に参加するとともに、自社内においても自主教育を実施する等、不良工事及び災害防止に努めている。事業主である酒井太一郎氏は、人格円満にして従業員と融和を保ち、常に安全作業に努めている。この事に対して、北陸電気工事組合連合会長、石川県電気安全協力会長、金沢内線工事研究会会長等から表彰されている。

事業主である酒井太一郎氏は、平成27年5月からは石川県電気工事工業組合理事(金沢本部兼六支部長)に就任し、旺盛な熱意と卓越した指導力で組合の発展と組合員の指導育成に尽力されている。また、石川県電気工事工業組合で実施している電気設備の共同保守管理業務では、地域の一般需要家を受け持ちこれらの電気設備の安全確保に精力的に取り組んでいる。

一方、地域においては毎年実施している電気使用安全月間行事での街路灯点検清掃をはじめ事業所としての社会的責任を果たすべく、地域の一員として、災害時や事故発生時、地域や行政からの要請にボランティアで対応できるよう金沢市の「かなざわ災害時協力事業所」に登録するなどに取り組んでいる。また事業主は、町会長及び育友会副会長として地域社会に貢献され人望も厚い。今後のご活躍が更に期待されるものであります。



■電気安全北陸委員会委員長表彰

○電気工事士の部



(株)加藤デンキ商会
加藤 憲夫 氏

永年にわたり電気保安
確保に特に顕著なもので
あることが認められ、(株)

加藤デンキ商会 代表取締役 加藤憲夫氏が受賞
されました。心よりお祝い申し上げます。

同氏は、金沢市立工業高等学校電気科卒業後の
昭和39年4月に人見電器に入社し電気工事に携わ
りはじめ、昭和52年3月に(株)加藤デンキ商会に入
社後も53年間もの長期間にわたり電気工事士とし
て現場第一線で活躍しながら、昭和52年11月に電
気工事士免状、平成元年10月に第一種電気工事士
の各資格を取得した。

その間、一般用電気工作物・自家用電気工作物・
北陸電力(株)からの内線委託工事など多くの電気工
事に携わりながらも、電気事故は無く、施工にあ
たっては関係法令を順守し、絶えず技術力研鑽に
心がけた高品質な施工に、一般お客さま・建築会
社・官公庁・北陸電力(株)などからの信頼は厚い。

社にあっては、代表取締役社長として家電販売
店を取り仕切りながら省エネ家電製品普及指導ア
ドバイザーとしての立場で省エネの推進を意識し

た家電の販売・据え付け・引き取り・アフターサー
ビスまで女性スタッフとともに顧客目線で誠実
に対応しており、優秀な電気工事技術を有した小松
市内における「街の電気屋さん」として多くの方々
から認知されている。

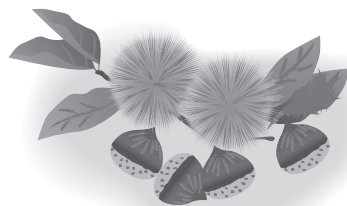
また、新技術の習得にもたいへん意欲的であり、
太陽光発電・蓄電池・スマートメーターなどの技
術講習会にも積極的に参加している。

石川県電気工事工業組合においては総代を務め
一般組合員の代表として意見要望を傾聴し総代と
しての責任を遂行している。また、加南本部では
広報厚生委員長として責任感を強く持って行動し
ており、電気安全使用月間中における広報白山登
山を始め諸行事の実施に率先垂範して取り組んで
おり加南本部内での存在は大きい。

各種表彰も数多く受賞しており、安全面に関し
て小松労働基準協会会長・北陸電気工事組合連合会
会長・石川県電気安全協力会小松地区本部長から表
彰を受け、平成26年11月には永年の功績が認めら
れて小松市長から小松市卓越技能市民賞を受賞し
他の模範となっている。

地域社会においては、ボランティア精神を高く
持ち地元の町内会長・商店街理事長・神社氏子総
代・小松ライオンズクラブ会長職などの要職を永
年にわたり務めており各会に貢献した功績は顕著
である。

今後の活躍がますます期待されるものでありま
す。



●●●●● 各本部だより ●●●●●

金 沢 本 部

- 7月4日 青年部役員会
- ・電気使用安全月間運動について
 - ・家族リレーションについて
 - ・その他

- 7月5日 エネルギーを考える会
(有峰水力発電所見学会)



- 7月6日 厚生年金基金説明会
(県地場産業振興センター)

- 7月11日 金沢本部役員会
1. E S C O事業について
 2. 組合安全大会について
 3. 防災井戸調査について
 4. 手直し通知教育研修会について
 5. 厚生部 旅行について
 6. 技術部 第一種電気工事士(筆記)試験受験準備講習会
 7. その他
 8. 各支部・各部会からの報告

- 7月12日 全国大会PT会議
北青協正副会長会議

- 7月12日～26日
高圧防保護具耐圧試験(外線・引込線)

- 7月13日 青年部経営講習会

- 7月14日 安全部臨時施設パトロール
安全部会

- 7月16日 第二種電気工事士(技能)受験講習会



- 7月17日 第二種電気工事士(技能)受験講習会

- 7月18日 E S C O PT会議

- 7月21日 電設部会

- 7月26日 組合安全衛生大会



- 7月27日 高圧防保護具耐圧試験(内線)

- 7月28日 高圧防保護具耐圧試験(内線)

- 8月4日 青年部役員会

- ・エレキスクールについて
- ・家族リレーションについて
- ・その他

8月5日 街路灯清掃（金沢市此花町緑地他）
エレキスクール

8月7日 安全協会合同パトロール（外線）
E S C O事業委員会

8月10日 青年部部員交流会

8月22日 E S C O事業全体説明会（組合員対象）

8月24日 E S C O事業全体説明会（電器商業組合員対象）

8月26日 第一種電気工事士（筆記）講習会



8月27日 第一種電気工事士（筆記）講習会

8月30日 引込線施工者会議

8月31日 金沢本部役員会

1. E S C O事業について
2. 製・販・工懇談会
3. 青年部 エレキスクール事業結果報告
4. 工業高校生との意見交換会開催について
5. その他
6. 各支部・各部会からの報告

9月1日 通知業者特別教育（異業種研修会館）
北青協役員会

9月2日 第一種電気工事士（筆記）講習会

9月3日 第一種電気工事士（筆記）講習会

9月6日（県）広報委員会
青年部役員会

- ・高校生との意見交換会について
- ・講習会について
- ・その他

9月7日 外・引特別安全パトロール（加南）

9月8日 配電ヒューマンファクター研修（外線）
電力

9月9日 第一種電気工事士（筆記）講習会

9月10日 第一種電気工事士（筆記）講習会

9月12日 北陸連合会配電工事安全技能競技会（富山）

9月13日 外線事業所訪問点検
いなずま会（リンクス）

9月14日 外線事業所訪問点検

9月15日 外線事業所訪問点検

9月20日 棚卸

9月21日 E S C O会議
E S C O事業施工者説明会



9月22日 全国大会P T会議

9月28日 白山支部計測器照合試験

9月29日 白山支部計測器照合試験
内工研委員会

能 登 本 部

7月3日 安全協力会 安全祈願祭（於：珠洲地区）

7月5日 支部長会、安全衛生大会取組会議

外線工事施工者会議

安全協力会 安全祈願祭

（於：七尾・輪島・能登地区）

7月6日 安全協力会 安全祈願祭（於：羽咋地区）

7月7日 安全協力会 安全祈願祭（於：志賀地区）

青年部役員会

7月12日 全国大会PT会議 （於：県本部）

7月13日 企画委員会 （於：県本部）

7月14日 第二種電気工事士（技能）受験準備講習会に伴う事前準備



7月17日～21日

第二種電気工事士（技能）受験準備講習会 10名

7月25日 北陸電力㈱挨拶巡回、キャラバン隊による電気使用安全月間PR活動



7月26日 第10回 安全衛生大会 （於：県本部）

39名

8月1日～31日

電気使用安全月間 電気工事相談所開設



8月9日 電設委員会（於：県本部）

青年部役員会

8月15日 お盆休み

8月17日～25日

配電施工者 絶縁防護具耐電圧試験

8月20日 青年部 小学生児童を対象にしたエレクトロニクスL E D親子工作教室

（於：輪島市輪島市文化会館）

参加児童 30名

青年部、本部役員 12名

電気工事無料サービス相談所開設、キャラバン隊による巡回PR





8月21日～9月15日

計測器等の照合試験及び絶縁防保護具
耐圧試験

8月26日～9月30日

第一種電気工事士（筆記）受験準備講
習会（毎土曜日／6日間） 13名



8月28日 配電工事パトロール員教育
（於：北陸電力㈱石川支店）

9月4日 労働保険事務担当者研修会
（於：地場産業振興センター）

9月6日 広報委員会 （於：県本部）

9月7日 配電工事特別安全パトロール
青年部役員会

9月12日 北陸連合会配電工事安全技能競技会
（於：富山市）

9月13日 健康診断 80名受診

9月22日 全国大会PT会議 （於：県本部）

9月29日 第一種電気工事士定期講習会
（於：七尾サンライフプラザ）



加 南 本 部

7月1日～7日

全国安全週間

加賀労働基準協会事業場パトロール

加賀支部 3 事業場

7月2日 能美市海岸清掃 小松支部19名



7月6日 安全祈願祭 本折日吉神社（小松支部）
加賀江沼神社（加賀支部）

7月6日 電気使用安全月間PR大型看板設置

7月7日 第1回電設委員会 15名
平成29年度事業計画について

7月7日 加南本部会館消防設備点検

7月10日～21日

第二種電気工事士技能試験講習 7回

18名受講



7月11日～9月21日

内線工事現場自主安全パトロール

小松支部：18回

7月12日～13日

計測器・トルクドライバー校正試験

加賀支部

7月13日 平成29年度安全標語ポスター配布

7月14日 小松労働基準協会 定時社員総会
小松商工会議所

7月18日 第2回企画経営・第2回広報厚生合同
委員会 5名
平成29年度加南本部親睦行事実施について

7月18日・24日

配電工事安全教育

外線工事作業員 49名





7月19日 電気設備工事技術研修会 15名
平成29年度石川県における営繕工事の概要について
講師：石川県土木部営繕課 担当課長 吉本重樹氏ほか



7月20日 加賀労働基準協会 通常総会 長生殿
7月20日 加賀労働基準協会 産業安全衛生加賀地方大会 まる重
【表彰】進歩賞：荻野電気工事㈱
7月25日 小松労働基準監督署
平成29年度南加賀建設工事関係者労働災害防止連絡会

8月1日 電気使用安全月間PR活動出発式
石川電気安全サービス

8月1日・23日 足場の組立て等作業従事者特別教育 86名受講

8月5日～6日 電気使用安全月間広報白山登山 16名参加



8月8日 平成29年度電気保安功労者
電気安全北陸委員長表彰
電気工事士の部 加藤憲夫

8月8日 加賀支部夏期研修会 13名参加
「建設工事における情報通信技術（ICT）の活用」
講師：石川県監理課技術管理室
課長補佐 南野延男氏

8月19日 電気教室「エレキスクール in かが」
開催 加賀市文化会館
小学生児童 60名参加
青年部員 18名参加
第一部 電気の安全な使い方や電気の仕組み、節電について
第二部 工作教室 LEDランプ製作

8月19日～9月30日

第一種電気工事士筆記試験講習

全6回 受講者7名



8月21日～22日 圧縮工具圧力試験

8月23日 配電工事班長教育

(有)川向電機商会 2名



8月24日 道路クリーン作戦

加賀支部組合員 10名参加



8月24日 外線施工者班長安全パトロール

6名参加

8月25日 重要文化財電気設備点検

加賀長流亭（加賀市大聖寺）



8月28日 配電工事パトロール員教育

電力石川支店

8月29日 災害疑似体験研修会 20名参加



9月4日～8日 活線防保護具耐圧試験

9月4日 労働保険事務組合担当者研修会

地場産業センター

9月5日 外壁大型看板取替



9月7日 配電工事特別安全パトロール

加南本部管内

9月7日 小松労働基準協会 安全衛生委員会

9月8日 小松商工会議所

小規模企業振興委員連絡会

9月12日 第24回配電工事安全技能競技会

電力研修センター

【引込線工事の部】

最優秀賞・安全優良賞：

(株)荒河電気商会



9月13日 広報厚生委員会役員会

電気使用安全月間ポスターコンクール
審査

9月19日～21日

間接活線工具耐圧試験

9月26日～10月19日

内線工事現場自主安全パトロール

加賀支部：7回

9月27日 電気使用安全月間ポスターコンクール
表彰

最優秀賞 表紗来さん

(小松市立今江小学校4年)



9月30日 第70回北電工組親睦ゴルフコンペ

片山津ゴルフ倶楽部山代山中ゴルフ場

37名参加

●●●●● 青年部だより ●●●●●



県青年部部長

今 村 強

組合員の皆様におかれましては、益々のご健勝・ご活躍のこととお慶び申し上げます。また、日頃は青年部活動にご理解、ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

今年度も8月に各本部青年部で小学生対象のエレキスクールを開催致しました。金沢本部ではパナソニックさんを講師にお迎えし、電気に関する勉強会を行いました。三本部ともLED工作を行うなど、電気に興味を持ってもらえたのではないかと思います。電気工事、そして電気工事組合の活動もアピールが出来ました。将来、私たちの電気工事業界に入ってもらえるようにこれからも継続して行っています。

10月からは県内の高校生との意見交換会を行います。工業高校2年生も将来の不安を抱え、また希望する職場を選び始める時期でも

あります。毎年、少しずつではありますが、高校生に電気工事は楽しい仕事だと感じてもらえていると実感しております。しかし、いざ就職となるとまだ大手企業が多いのが現状だと思います。私たちが電気工事業界をしっかりとアピールし、また一人でも多くの人達が私達の業界に入ってもらえるよう、努力して行きたいと思っております。

さらに全日電工連青年部が発刊した『提言書2016』にもある業界力向上をしっかりと行い、青年部、そして、電気工事組合全体を魅力あふれるものにできたらと思います。

最後になりますが、私達青年部は横の繋がりを大切にし、電気工事業界がさらに光あふれるよう努力してまいりますので、今後とも皆様の変わらぬ青年部へのご指導・ご鞭撻、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

第10回 安全衛生大会開催

テーマ：「基本ルールの遵守と風通しの良い職場環境の醸成」

スローガン：「日頃からの声掛けにより災害リスクを排除しよう」

去る7月27日(木)、当組合会館において、来賓の北陸電力様及び組合員など約210名の参加のもと開催した。

冒頭、米沢理事長からの挨拶後、来賓代表の水谷和久北陸電力㈱執行役員・石川支店長より「電気の安定供給の前提となるのは、無事故・無災害である。自分の安全は自分で守るという意識を持ち、お互いにコミュニケーションをとりながら対策を徹底して頂きたい」と祝辞を頂戴した。

この後、安全指導員への委嘱状交付が行われ、引続き小林労働安全コンサルタント事務所所長、小林隆夫氏から「その自信はどこから来るの？」を演題に安全講話を行い、さらに事業所の事例発表では内線工事でヤスイ電気㈱、引込線工事で秋田電気工事㈱、外線工事で㈱漆原電気商会の3社が自社の安全管理と品質強化に向けた取り組みを発表した。

最後に、大会宣言を今村強青年部長が「全事業所において、より安全意識を高め、互いに声を掛け合うことで災害リスクを排除するとともに再発防止策の徹底でゼロ災達成を期する」新たな決意でゼロ災達成を期することをここに宣言する」と参加者と共に宣言した。



新規採用職員の紹介

〈県本部〉

今 川 実



8月から県本部で経理を担当させて頂いております今川 実です。
少しでも早く、頼りにされるような存在になりたいと思っています。
一歩ずつしっかりと頑張っていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

(採用月日：平成29年 8 月 7 日)

〈金沢本部〉

室 田 元 司



平成29年 7 月より金沢本部電気安全サービスに勤めさせていただいております。

先日 9 月14日に初孫（女の子）が誕生して大変喜んでいます。
毎日、調査員の方々と力を合わせて、お客さまが安全に電気をご利用できるよう努めてまいりますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。

(採用月日：平成28年 7 月 3 日)

〈金沢本部〉

宮 田 幸 恒



平成29年 7 月より金沢本部で勤務させていただいております宮田幸恒です。
皆様のお役に立てるよう、一日も早く仕事に慣れて一生懸命頑張らせていただきますのでどうぞご指導のほどよろしくお願いいたします。

(採用月日：平成28年 7 月 3 日)

第三者賠償制度給付状況

平成29年度（4/1～9/30）

◎給付の流れ ⇨ 事故発生から30日以内に組合へ事故発生報告書を提出。後日「給付金請求書書類一式」を提出して頂きます。

◎加 入 費 ⇨ 年間売上高、対物限度額、免責金額の有・無により決定する。

No.	本部	発生日	報告 受付日	給付日	区分	内 容	支払金額
1	加南	1/27	2/6	5/24	内線	道路照明灯新設工事で道路掘削中に地中水道管を破損させた。	486,000
2	加南	7/30	5/25	6/29	内線	太陽光発電システム工事において、パワコン接地線の保持固定方法を誤り、水切り部にビスを打ち込んだ結果、新築住宅の防水機能を損なう恐れが生じ補修工事が発生した。	868,000
3	金沢	6/25	7/13	8/15	内線	天井カセット型エアコン洗浄中に、基板、モーター類に洗剤、高圧水の侵入により破損させた。	138,024
4	能登	6/12	7/20	7/24	内線	商店の看板照明撤去の際に部品が外れ落下、店舗の日よけシートを破損させた。	37,800
合計 4件（金沢1件、能登1件、加南2件） 外線0件、引込0件、内線5件（内誤結線1件）							1,529,824

【参考】 過年度状況

（金額単位：千円）

年 度	件 数	区 分				給付金額	支払保険料
		外 線	引込線	内 線	誤結線		
平成24年度	13	1	1	11	5	9,963	18,226
平成25年度	14	0	0	14	7	9,439	18,121
平成26年度	8	1	0	7	1	11,690	19,900
平成27年度	15	2	0	13	4	9,424	22,208
平成28年度	7	1	0	6	2	3,975	22,986

グループ共済制度給付状況

◇全日電工連グループ共済制度給付金

平成29年度（4/1～9/30）

No.	本 部	給 付 日	給 付 区 分	給 付 金 額	加入口数
1	能 登	8/9	死 亡	3,000,000	3 口
合計 1 件（金沢 0 件、能登 1 件、加南 0 件） 死亡 1 件、高度 0 件、入院 0 件					3,000,000

【参考】

18年度	5 件	給付金	6,705,000	死亡 2 件	6,000,000	
		掛金	39,210,000	配当	13,592,200	還付率 38.7%
19年度	7 件	給付金	12,306,000	死亡 3 件	12,000,000	
		掛金	35,117,700	配当	15,757,280	還付率 44.9%
20年度	5 件	給付金	3,532,500	死亡 2 件	3,000,000	
		掛金	37,441,300	配当	12,423,210	還付率 36.9%
21年度	10件	給付金	14,736,595	死亡 5 件	13,000,000	
		掛金	36,967,450	配当	12,130,510	還付率 38.2%
22年度	11件	給付金	16,480,500	死亡 4 件	15,000,000	
		掛金	31,902,320	配当	11,046,780	還付率 34.6%
23年度	6 件	給付金	3,850,000	死亡 1 件	3,000,000	
		掛金	31,867,670	配当	4,337,950	還付率 13.3%
24年度	13件	給付金	33,816,000	死亡 8 件	33,000,000	
		掛金	30,931,800	配当	10,654,160	還付率 34.4%
25年度	2 件	給付金	945,912	死亡 0 件	0	
		掛金	30,264,600	配当	12,114,990	還付率 40.0%
26年度	7 件	給付金	15,705,000	死亡 5 件	15,000,000	
		掛金	29,652,100	配当	10,223,330	還付率 34.5%
27年度	7 件	給付金	22,000,000	死亡 7 件	22,000,000	
		掛金	22,646,630	配当	7,397,230	還付率 32.7%
28年度	1 件	給付金	3,000,000	死亡 1 件	3,000,000	
		掛金	22,494,170	配当	10,160,660	還元率 45.2%

※平成27年度から新制度がスタート、50歳以下で保険料が43%引下げ、掛金が大幅減少

石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2017年7月現在の内容です。」

～たいへん多数のご加入をいただきましてご好評いただいております～

任意労災制度(業務中のおケガの補償)【業務災害総合保険】の特長

1. 団体契約のため保険料が一般で加入するより**割安**です(50事業者以上加入の場合15%割引適用)。
2. 従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
3. **年令・性別に関係なく保険料**が一律で、**全額損金処理**できます。

※法人が契約者として、従業員全員のために負担する保険料は全額が損金扱いになります。

(法人税基本通達9-3-5.9-3-6の2を準用 2017年7月現在)

こんな場合に
保険金をお支
払います。



職場に向かう途中のケガ



仕事中のケガ

- ①地震もしくは噴火またはこれらによる津波によるおケガを地震・噴火・津波危険補償特約をセットする事で、補償ができます。
- ②万一の訴訟・巨額賠償に備えて！「**使用者賠償責任補償**」
 1. 労災高額判決・和解金などに**最大1億円**まで対応できます。
 2. **弁護士費用等**の訴訟費用もお支払いします。

※この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレットをご覧くださいか、取扱代理店または弊社にお問合わせください。

お問い合わせ先

石川県電気工事工業組合

「任意労災制度」推進担当

AIU損害保険株式会社 金沢営業支店

金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2階

<http://www.aiu.co.jp>

TEL 076-223-1144 FAX 076-223-0187

(受付時間)午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

(営業種目)自動車保険・火災保険

賠償責任保険・その他各種損害保険



AIU損害保険株式会社

募集文書承認番号: A-000751 (2018-07)

全日電工連認定損害保険制度の概要

全日電工連組合員の皆さまに、3つの損害保険制度をご用意しております。全日電工連ならではのスケールメリットを生かした割安な加入費(保険料)で皆さまの経営を支えます。

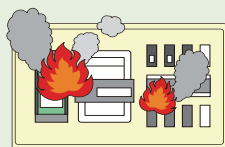
物への補償

人への補償

ご自身の損害

組立保険制度

組合員の皆さまの資材、工事物件を守ります。



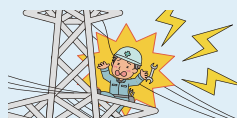
夜間火災が発生し、現場事務所および収容の仕器・備品を焼損した。



工事現場で電線が盗難にあった。

業務災害補償制度

従業員や役員、個人事業主などの労災リスクを補償します。



作業中に感電して亡くなりました。



従業員が作業中にケガをし、後遺障害第1級が生じた。

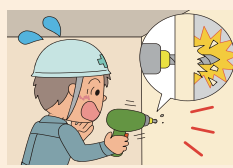
第三者の損害

第三者損害賠償制度

第三者(他人)の身体に障害を、または財物に損壊を与えてしまったことにより、法律上の賠償責任を負った場合に補償します。



5年前の太陽光発電システム設置工事の際、ボルトの締めが緩かったためすき間ができ、雨漏りが発生した。



空調設備工事中、誤って壁をキズつけた。



工事中、誤って工具を落とし通行人にケガをさせた。

第一種電気工事士のみなさんへ

平成25年度から第一種電気工事士定期講習は、新たな指定機関による実施となったため、従来の受講案内の送付がなくなります。

だから
登録!

電気工事技術講習センターに

登録すると **登録料 年会費 無料** で特典!

Point 1 受講期限を超えないように、みなさまの受講時期に「講習のご案内」をいたします。

さらにインターネットからメールアドレスを含め事前登録を行い、講習を受講される方は、

Point 2 マイページからいつでも技術情報、事故情報等を閲覧することができます。

Point 3 マイページにログインすると「受講者情報の変更」「講習申込状況の確認」「領収書の発行」ができます。

電気工事技術講習センターが**選ばれる理由**

20年以上の
講習実績

平成29年度
全国75カ所
年間190回超開催

豊富な経験をもつ
講師陣による講義

マイページから
技術情報閲覧
サービス

最新情報
事故事例が
豊富なテキスト

まずは「電気工事技術講習センター」にご登録を!!

定期講習、行つた?



登録

は今すぐWEBで!

FAX申込みの場合も用紙をダウンロードできます

電気工事講習

検索

一般財団法人 電気工事技術講習センター

<http://www.eei.or.jp>

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル4階
TEL.03-3435-0897 FAX.03-3435-0828

実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会 日本電気協会

第一種電気工事士の皆さまへ

電気工事士法により5年以内に定期講習を受講することが義務づけられております。
また、受講をしない場合は法律に違反することになり、当該都道府県知事から第一種工事士免状の返納を命ぜられることがあります。

受講忘れのないよう登録を！

登録者サービス（事前登録）

受講期限3カ月前までに講習をお知らせいたします

本サービスにご登録いただくだけで、忘れてしまいがちな受講期限をお知らせするとともに、さまざまな特典をご用意しています。

こんな
特典が
ついてくる！

point 1

受講期限を超えないように、みなさまの受講時期に「講習のご案内」をいたします。

さらにインターネットからメールアドレス含め事前登録を行い、講習を受講される方は、

point 2

マイページからいつでも技術情報、事故情報等を閲覧することができます。

point 3

マイページにログインすると「受講者情報の変更」「講習申込状況の確認」「領収証の発行」ができます。

忘れる前に今すぐ登録！

登録
無料

登録は下記のいずれかの方法でお申込みください。

ファックス
03-3435-0828

下記の登録用紙に記入して送信



インターネット
<http://www.eei.or.jp>

申し込みフォームに入力して送信



電話
03-3435-0897

免状番号、氏名等を連絡
(土日祝日を除く
9:00~17:00)



【登録用紙】

JEEF 2015

免状番号	都道府県 第 号	定期講習を受講された方は、 最終受講履歴（免状の記載をご確認ください）	
交付年月日	昭和・平成 年 月 日		
フリガナ		平成 年 月 日	
氏名		生年月日	昭和・平成 年 月 日
現住所	〒 TEL : (日中ご連絡がとれる番号をご記入ください。)		
所属企業			

※ご記入頂いた個人情報第一種電気工事士定期講習にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

お申込み先

一般財団法人 電気工事技術講習センター（指定講習機関第1号）

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル4階

TEL : 03-3435-0897 FAX : 03-3435-0828

URL : <http://www.eei.or.jp>

実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会・各都道府県電気工事（業）工業組合

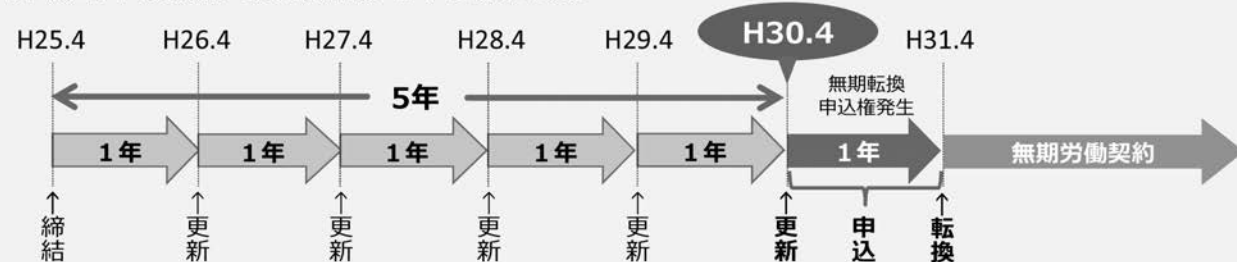
事業主の皆様・有期労働契約で働く皆さまへ

安心して働くための「無期転換ルール」とは ～平成30年4月から無期労働契約への転換申込みが本格化！～

無期転換ルールとは

有期労働契約が更新されて通算5年を超えたときは、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換できるルールです。通算5年のカウントは平成25年4月1日以降に開始した有期労働契約が対象です。（労働契約法第18条：平成25年4月1日施行）

【平成25年4月開始で契約期間が1年の場合の例】



※ 無期労働契約の労働条件（職務、勤務地、賃金、労働時間など）は、別段の定め（労働協約、就業規則、個々の労働契約）がない限り、直前の有期労働契約と同一となります。労働条件を変える場合は、別途、就業規則の改定などが必要です。

対象となる方は

雇用されている方のうち、原則として契約期間に定めがある有期労働契約が通算5年を超える全ての方が対象です。契約社員やパート、アルバイトなどの名称は問いません。

無期転換の申込みは、書面で行うことをお勧めします

無期転換申込権の発生後、働く方が会社に対して無期転換する旨を申し出た場合、無期労働契約が成立します（会社は断ることができません）。この申込みは口頭でも法律上は有効ですが、のちのちのトラブルを防ぐため、書面で行うことをお勧めします。

無期転換ルールを避けることを目的として、無期転換申込権が発生する前に雇止めをすることは、労働契約法の趣旨に照らして望ましいものではありません。また、有期契約の満了前に使用者が更新年限や更新回数の上限などを一方的に設けたとしても、雇止めをすることは許されない場合もありますので、慎重な対応が必要です。

参考様式 無期労働契約転換申込書・受理通知書の例

無期労働契約転換申込書

殿

申出日 平成 年 月 日

申出者氏名 _____ 印

私は、現在の有期労働契約の契約期間の末日までに通算契約期間が5年を超えますので、労働契約法第18条第1項に基づき、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）への転換を申し込みます。

無期労働契約転換申込み受理通知書

殿

受理日 平成 年 月 日

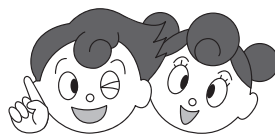
職氏名 _____ 印

あなたから平成 年 月 日に提出された無期労働契約転換申込書について受理しましたので通知します。

人も、会社も、**もっと** 元気に！

中退共 小企業退職金共済制度

- ◆ 掛金の一部を国が助成
- ◆ 掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆ 外部積立型なので管理が簡単
- ◆ パートさんの加入もOK



詳しくはホームページへ

中退共

検索

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

TEL.03-6907-1234

FAX.03-5955-8211



詳しくはホームページへ

中退共

検索

お問合せはお気軽に

(独) 勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

TEL (03) 6907-1234

FAX (03) 5955-8211

毎年10月は加入促進強化月間です。

パートタイマーさんや家族
従業員も加入できます

簡単

社外積立で
管理も簡単
納付状況や退職金試算額を
事業主さんにお知らせします。

有利

掛金は
全額非課税
手数料もかかりません。

安全

国の制度
だから安心
新規加入や掛金を増額する
場合、掛金の一部を
国が助成します。

中退共の
退職金制度なら

退職金
社長の決断、
応援します。

石川県 最低賃金が改定されました。

平成29年
10月1日から

〈時間額〉

781 円

24円
UP

雇う上でも、働く上でも、最低限のルール。使用者も、労働者も、必ず確認、最低賃金。

最低賃金に関する特設サイト
<http://www.saiteichingin.info/>
WEBで確認! 最低賃金制度 検索



最低賃金に関するお問い合わせは石川労働局または最寄りの労働基準監督署へ
石川労働局ホームページアドレス
<http://ishikawa-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>



● 組 合 事 務 局 日 誌 ●

- | | | | |
|------|--------------------------------------|------|--|
| 7月3日 | 辞令交付 | 25日 | 全国事務局責任者会議（全日電工連） |
| 4日 | 金沢市LED防犯灯ESCO事業プレゼンテーション | 31日 | 全国大会（金沢大会）PV確認等打合せ（北陸電気工事組合連合会） |
| 5日 | 21世紀住まいづくり協議会 総会 | 9月4日 | 担当者研修会
（全国労働保険事務組合連合会石川支部） |
| 7日 | 金沢市LED防犯灯ESCO事業打合せ | 6日 | 広報委員会
三役会議（全日電工連）
代議員会
（全日本電気工事業国民年金基金） |
| 10日 | 配電小委員会
（北陸電気工事組合連合会） | 7日 | 配電工事特別安全パトロール
公正な採用選考推進研修会
（金沢公共職業安定所） |
| 11日 | ESCO事業 挨拶回り | 11日 | 技術・認証委員会（全日電工連） |
| 12日 | 全国大会準備PT会議 | 12日 | 配電工事安全技能競技大会
（北陸電気工事組合連合会） |
| 13日 | 企画委員会 | | 全国大会（金沢大会）PV確認等打合せ（北陸電気工事組合連合会） |
| 14日 | 金沢市LED防犯灯ESCO事業打合せ | 21日 | 三役会議（全日電工連）
ESCO事業打合せ
ESCO事業施工者全体説明会 |
| 18日 | ESCO事業PT会議 | 22日 | 全国大会（金沢大会）PT会議 |
| 21日 | 配電委員会（北陸電気工事組合連合会） | 27日 | 平成29年度ブロック会議
（全国労働保険事務組合連合会石川支部） |
| 25日 | 災害と企業ボランティアセミナー
（石川県県民ボランティアセンター） | 29日 | 新任班長教育 |
| 26日 | 第10回安全衛生大会 | | |
| 27日 | ESCO事業PT会議
定例会（石川県電気協会） | | |
| 8月7日 | ESCO事業PT会議 | | |
| 9日 | 配電委員会 | | |
| 18日 | 総務財政委員会（全日電工連） | | |
| 21日 | ビジョン具現化会議（全日電工連） | | |
| 22日 | 金沢市LED防犯灯ESCO事業 全体説明会 | | |

こ う ほ う 第 141 号

発 行 2017年10月10日
発行所 石川県電気工事工業組合
金沢市新保本4-65-22
TEL (076) 269-7880(代)
FAX (076) 269-7881



鼓門



北陸を明るくしたい気持ちは どこにも負けないと思う。

安全に電気をつくり、安定した電気をお届けする。

もっと便利なサービスで、暮らしや地域に笑顔もお届けする。

今も、この先もずっと、北陸のために。